

令和2（2020）年人口動態統計（確定数）

秋田県の概況

目 次		頁
調査結果の概況		1
第1表 人口動態指標の状況		2
第2表 主な死因別死亡数等の状況		2
第3表 人口動態指標の年次推移		3
第4表 人口動態指標の各都道府県の状況		4
第5表の1 東北6県の状況（人口動態指標）		5
第5表の2 東北6県の状況（三大死因及び自殺による死亡）		5
(参考)		
人口動態調査とは		6

（調査期間：令和2年1月1日～令和2年12月31日）

※掲載の数値は四捨五入してあるので、内訳の合計が「総数」に合わない場合があります。

秋田県健康福祉部健康づくり推進課

問合せ先：調整・健康寿命延伸班

電 話：018-860-1426

調査結果の概況

秋田県の令和2年1月～12月の人口動態統計（確定数）の状況は次のとおりです。
なお、令和2年国勢調査の年齢別人口が確定していないため、人口を基に算出する死亡率等の諸率・順位は、今回公表されておりません。（令和4年2月以降公表予定）

1 出生

- ・出生数は、4,499人で前年の4,696人より197人の減少。
〔概数と変更なし〕

2 死亡

- ・死亡者数は、15,379人で前年の15,784人より405人の減少。
〔概数（15,377人）から2人増〕

(1) がん（悪性新生物＜腫瘍＞）

- ・死亡者数は、4,137人で前年の4,158人より21人の減少。
〔概数（4,136人）から1人増〕

(2) 心疾患（高血圧性を除く）

- ・死亡者数は、2,068人で前年の2,046人より22人の増加。
〔概数と変更なし〕

(3) 脳血管疾患

- ・死亡者数は、1,467人で前年の1,625人より158人の減少。
〔概数と変更なし〕

(4) 自殺

- ・死亡者数は、172人で前年の200人より28人の減少。
〔概数（171人）から1人増〕

(5) 腎不全

- ・死亡者数は、302人で前年の346人より44人の減少。
〔概数と変更なし〕

3 乳児（生後1年未満）死亡

- ・死亡者数は、9人で前年の10人より1人の減少。
- ・死亡率は、出生千対2.0で前年の2.1より0.1ポイントの減少。
〔全国は1.8 全国順位17位（前年18位）〕
〔概数と変更なし〕

4 周産期死亡

- ・死亡者数は、18人で前年の26人より8人の減少。
- ・死亡率は、出産千対4.0で前年の5.5より1.5ポイントの減少。
〔全国は3.2 全国順位8位（前年1位）〕
〔概数と変更なし〕

5 自然増減

- ・出生数から死亡数を減じた自然増減数は△10,880人。前年の△11,088人より208人の増加。
〔概数（△10,878人）から2人減〕

6 婚姻

- ・婚姻数は、2,686組で前年の3,161組より475組の減少。
〔概数と変更なし〕

7 離婚

- ・離婚数は、1,213組で前年の1,278組より65組の減少。
〔概数と変更なし〕

人口動態指標の状況

第1表

(令和2年)

区 分	実 数			率					全国(率) (令和2年)	
	2年	元年	増 減 (2年-元年)	2年	本県の 全国順位	元年	本県の 全国順位	増 減 (2年-元年)		
出 生	4,499	4,696	△ 197	—	—	4.9	47	—	—	
死 亡	15,379	15,784	△ 405	—	—	16.4	1	—	—	
自然増減	△ 10,880	△ 11,088	208	—	—	△ 11.5	47	—	—	
乳児死亡	9	10	△ 1	2.0	17	2.1	18	△ 0.1	1.8	
新生児死亡	4	5	△ 1	0.9	19	1.1	14	△ 0.2	0.8	
死 産	総計	98	117	△ 19	21.3	11	24.3	7	△ 3.0	20.1
	自然	63	70	△ 7	13.7	1	14.5	1	△ 0.8	9.5
	人工	35	47	△ 12	7.6	44	9.8	35	△ 2.2	10.6
周産期死亡	18	26	△ 8	4.0	8	5.5	1	△ 1.5	3.2	
婚 姻	2,686	3,161	△ 475	—	—	3.3	47	—	—	
離 婚	1,213	1,278	△ 65	—	—	1.33	45	—	—	
合計特殊出生率				—	—	1.33	38	—	—	

(注) 率の算出は、乳児、新生児の死亡率は出生千対、周産期の死亡率は出産(出生+妊娠22週以後の死産)千対。

死産率は出産(出生+死産)千対。その他は人口千対。

主な死因別死亡数等の状況

第2表

(令和2年)

死 因	死亡数			率					全国(率) (令和2年)
	2年	元年	増 減 (2年-元年)	2年	本県の 全国順位	元年	本県の 全国順位	増 減 (2年-元年)	
悪性新生物<腫瘍>	4,137	4,158	△ 21	—	—	431.8	1	—	—
心疾患(高血圧性を除く)	2,068	2,046	22	—	—	212.5	11	—	—
老 衰	1,496	1,435	61	—	—	149.0	6	—	—
脳血管疾患	1,467	1,625	△ 158	—	—	168.7	1	—	—
肺炎	895	1,078	△ 183	—	—	111.9	5	—	—
不慮の事故	439	512	△ 73	—	—	53.2	1	—	—
誤嚥性肺炎	415	404	11	—	—	42.0	10	—	—
アルツハイマー病	342	392	△ 50	—	—	40.7	3	—	—
腎不全	302	346	△ 44	—	—	35.9	1	—	—
血管性及び 詳細不明の認知症	302	305	△ 3	—	—	31.7	3	—	—
自殺	172	200	△ 28	—	—	20.8	1	—	—

(注) 死亡率は人口10万対。

※ 元年実数及び率は、令和2年9月公表「令和元年人口動態統計(確定数)」値

人口動態指標の年次推移

第3表

(令和2年)

年次	出生率	死亡率	自然増減率	乳児死亡率	新生児死亡率	死産率 (出産千対)	周産期死亡率 (出産千対)	婚姻率	離婚率	合計特殊出生率
	(人口千対)			(出生千対)				(人口千対)		
昭和22年	38.0	15.9	22.1	97.0		44.7		13.1	1.69	
25年	32.6	12.2	20.4	79.8		78.5		9.0	1.24	
30年	22.5	8.4	14.1	53.4	27.6	89.1	44.5	7.9	0.87	2.75
35年	17.6	7.7	9.9	36.5	19.2	104.1	38.5	8.7	0.81	2.09
40年	15.5	7.7	7.8	23.4	15.0	93.1	32.5	7.5	0.78	2.03
45年	14.3	7.7	6.6	15.9	10.6	77.7	21.1	7.7	0.83	1.88
50年	14.2	7.4	6.8	11.7	8.5	57.0	16.9	7.7	0.96	1.86
53年	13.8	7.3	6.5	9.8	7.2	45.8	14.0	6.6	0.95	1.84
54年	13.5	7.0	6.5	7.3	4.6	46.2	11.0	6.4	1.05	1.83
55年	13.0	7.4	5.6	7.9	5.1	44.7	9.9	6.2	1.05	1.79
56年	12.2	7.1	5.1	6.7	4.5	50.7	10.0	6.1	1.14	1.72
57年	12.1	7.2	5.0	5.4	3.6	48.7	9.1	6.0	1.17	1.74
58年	11.9	7.5	4.4	5.9	4.1	47.5	9.4	5.8	1.29	1.76
59年	11.9	7.5	4.4	6.3	3.7	44.5	8.5	5.5	1.23	1.82
60年	10.9	7.5	3.4	5.7	3.7	44.5	5.9	5.3	1.16	1.69
61年	10.6	7.6	3.0	6.0	4.2	47.8	8.6	5.0	1.09	1.69
62年	10.3	7.7	2.6	5.4	3.5	46.3	8.0	4.9	1.06	1.68
63年	9.8	8.3	1.5	5.8	3.6	45.0	6.5	4.8	1.00	1.63
平成元年	9.4	7.9	1.5	4.5	3.0	42.8	5.1	4.8	1.05	1.61
2年	9.0	8.2	0.8	5.1	3.4	44.2	6.3	4.6	1.02	1.57
3年	8.8	8.4	0.4	4.8	2.8	44.6	5.1	4.8	1.05	1.61
4年	8.8	8.7	0.1	4.5	2.3	42.1	5.4	4.8	1.13	1.62
5年	8.5	8.9	△ 0.4	4.8	3.1	44.9	6.5	4.9	1.17	1.56
6年	8.9	9.1	△ 0.2	3.7	2.7	36.8	5.4	4.9	1.21	1.66
7年	8.2	9.0	△ 0.8	4.8	2.2	39.4	8.2	4.9	1.22	1.56
8年	8.1	9.2	△ 1.1	3.4	2.2	35.7	6.8	4.8	1.22	1.52
9年	8.0	9.6	△ 1.5	2.6	1.3	36.6	6.5	4.6	1.42	1.52
10年	7.8	9.6	△ 1.8	3.6	2.5	35.0	7.9	4.8	1.49	1.48
11年	7.7	10.2	△ 2.5	3.5	2.3	34.2	6.3	4.7	1.55	1.45
12年	7.6	10.1	△ 2.5	2.6	1.1	32.6	4.2	4.8	1.62	1.45
13年	7.5	10.1	△ 2.5	3.0	1.9	34.2	5.5	4.9	1.87	1.40
14年	7.2	10.4	△ 3.2	2.4	1.5	38.0	6.5	4.5	1.89	1.37
15年	6.9	10.8	△ 3.9	4.0	2.1	33.8	6.4	4.5	1.85	1.31
16年	6.9	11.0	△ 4.1	2.4	1.9	37.3	6.1	4.4	1.76	1.30
17年	6.7	11.4	△ 4.7	2.2	1.0	31.1	4.7	4.3	1.63	1.34
18年	6.8	12.0	△ 5.2	2.7	1.4	32.8	5.9	4.2	1.68	1.34
19年	6.7	12.3	△ 5.6	1.9	1.1	25.8	4.0	4.0	1.70	1.31
20年	6.7	12.3	△ 5.6	2.7	1.6	27.4	5.4	4.1	1.65	1.32
21年	6.4	12.7	△ 6.3	2.4	0.7	26.4	4.7	4.0	1.56	1.29
22年	6.2	13.2	△ 7.0	2.2	0.9	26.4	6.5	4.0	1.66	1.31
23年	6.2	13.7	△ 7.4	2.3	0.8	28.0	4.0	3.8	1.45	1.35
24年	6.2	14.0	△ 7.8	1.7	0.9	25.5	4.1	3.8	1.41	1.37
25年	5.9	14.2	△ 8.3	1.6	0.3	23.6	3.1	3.7	1.42	1.35
26年	5.8	14.6	△ 8.8	2.5	1.0	26.8	5.5	3.7	1.40	1.34
27年	5.7	14.5	△ 8.8	0.7	0.2	21.7	2.9	3.5	1.50	1.35
28年	5.6	15.1	△ 9.5	2.3	1.1	22.9	4.6	3.5	1.38	1.39
29年	5.4	15.5	△ 10.1	3.3	2.2	19.6	4.1	3.3	1.38	1.35
30年	5.2	15.8	△ 10.6	2.6	1.8	22.3	4.5	3.1	1.27	1.33
令和元年	4.9	16.4	△ 11.5	2.1	1.1	24.3	5.5	3.3	1.33	1.33
令和2年	—	—	—	2.0	0.9	21.3	4.0	—	—	—

(注) 率の算出は、乳児、新生児の死亡率は出生千対、周産期の死亡率は出産(出生+妊娠22週以後の死産)千対。死産率は出産(出生+死産)千対。その他は人口千対。

人口動態指標の各都道府県の状況

第4表

(令和2年)

乳児死亡率			新生児死亡率			死産率			周産期死亡率		
順位	県名	率	順位	県名	率	順位	県名	率	順位	県名	率
1	福井	4.5	1	福井	2.6	1	宮崎	24.6	1	島根	5.3
2	徳島	3.5	2	青森	2.2	2	北海道	24.1	2	青森	4.7
3	島根	2.7	3	徳島	2.0	3	愛媛	23.3	2	大分	4.7
3	高知	2.7	4	島根	1.8	3	鹿児島	23.3	4	山梨	4.6
5	青森	2.6	5	山形	1.4	5	群馬	23.1	5	徳島	4.4
5	茨城	2.6	5	山梨	1.4	6	福島	22.7	6	佐賀	4.2
5	沖縄	2.6	7	三重	1.3	6	鳥取	22.7	7	福井	4.1
8	福島	2.5	7	沖縄	1.3	8	岩手	21.8	8	秋田	4.0
9	三重	2.4	9	長野	1.2	8	神奈川	21.8	8	千葉	4.0
9	長崎	2.4	9	長崎	1.2	10	栃木	21.7	10	宮城	3.9
11	山形	2.3	11	栃木	1.1	11	秋田	21.3	10	福島	3.9
12	宮崎	2.2	11	滋賀	1.1	12	熊本	21.2	10	香川	3.9
13	栃木	2.1	13	宮城	1.0	12	沖縄	21.2	13	群馬	3.8
13	千葉	2.1	13	福島	1.0	14	宮城	21.0	13	長野	3.8
13	山梨	2.1	13	千葉	1.0	15	埼玉	20.9	15	栃木	3.7
13	鹿児島	2.1	13	静岡	1.0	16	青森	20.8	15	石川	3.7
17	北海道	2.0	13	高知	1.0	17	福岡	20.6	17	山形	3.5
17	秋田	2.0	13	佐賀	1.0	18	長崎	20.5	17	富山	3.5
17	長野	2.0	19	秋田	0.9	18	大分	20.5	17	静岡	3.5
17	静岡	2.0	19	群馬	0.9	20	東京	20.4	17	和歌山	3.5
21	宮城	1.9	19	愛知	0.9	21	千葉	20.3	17	沖縄	3.5
22	富山	1.8	19	大分	0.9	22	徳島	20.2	22	鳥取	3.4
22	岐阜	1.8	19	宮崎	0.9	23	島根	19.9	22	高知	3.4
22	滋賀	1.8	24	北海道	0.8	24	大阪	19.8	24	神奈川	3.3
22	大阪	1.8	24	茨城	0.8	24	奈良	19.8	24	奈良	3.3
22	福岡	1.8	24	神奈川	0.8	26	長野	19.7	24	愛媛	3.3
22	佐賀	1.8	24	新潟	0.8	26	香川	19.7	27	新潟	3.2
28	石川	1.7	24	富山	0.8	28	山梨	19.5	27	京都	3.2
28	愛知	1.7	24	石川	0.8	29	岡山	19.4	27	兵庫	3.2
28	兵庫	1.7	24	岐阜	0.8	29	広島	19.4	27	広島	3.2
28	奈良	1.7	24	奈良	0.8	31	茨城	19.2	31	北海道	3.1
28	熊本	1.7	24	香川	0.8	32	和歌山	19.0	31	岩手	3.1
28	大分	1.7	24	福岡	0.8	32	佐賀	19.0	33	東京	3.0
34	埼玉	1.6	34	埼玉	0.7	34	山形	18.8	33	愛知	3.0
34	神奈川	1.6	34	大阪	0.7	35	兵庫	18.7	35	三重	2.9
36	群馬	1.5	34	兵庫	0.7	36	三重	18.6	35	鹿児島	2.9
36	新潟	1.5	34	広島	0.7	37	高知	18.3	37	埼玉	2.8
36	岡山	1.5	38	東京	0.6	38	富山	18.2	37	福岡	2.8
36	広島	1.5	38	岡山	0.6	39	新潟	18.1	37	長崎	2.8
36	山口	1.5	38	熊本	0.6	40	愛知	17.9	40	滋賀	2.7
36	香川	1.5	38	鹿児島	0.6	41	京都	17.7	41	茨城	2.5
42	東京	1.4	42	鳥取	0.5	41	山口	17.7	41	熊本	2.5
42	和歌山	1.4	42	山口	0.5	43	滋賀	17.3	41	宮崎	2.5
44	京都	1.3	44	岩手	0.4	44	福井	17.2	44	大阪	2.4
44	鳥取	1.3	44	京都	0.4	44	静岡	17.2	44	岡山	2.4
46	岩手	1.2	44	愛媛	0.4	46	岐阜	16.8	46	山口	2.2
47	愛媛	0.9	47	和歌山	0.3	47	石川	16.7	47	岐阜	2.1
	全国	1.8		全国	0.8		全国	20.1		全国	3.2

東北6県の状況

第5表の1（人口動態指標）

（令和2年）

県名	出生率	合計特殊出生率	死亡率	乳児死亡率	周産期死亡率	婚姻率	離婚率
秋田	—	—	—	2.0	4.0	—	—
青森	—	—	—	2.6	4.7	—	—
岩手	—	—	—	1.2	3.1	—	—
宮城	—	—	—	1.9	3.9	—	—
山形	—	—	—	2.3	3.5	—	—
福島	—	—	—	2.5	3.9	—	—

第5表の2（三大死因及び自殺による死亡）

（令和2年）

県名	悪性新生物 ＜腫瘍＞		心疾患 （高血圧性を除）		脳血管疾患		自殺	
	実数	率	実数	率	実数	率	実数	率
秋田	4,137	—	2,068	—	1,467	—	172	—
青森	4,988	—	2,714	—	1,455	—	238	—
岩手	4,581	—	2,731	—	1,876	—	256	—
宮城	6,845	—	3,824	—	2,275	—	411	—
山形	3,890	—	2,379	—	1,439	—	180	—
福島	6,259	—	3,839	—	2,164	—	357	—

人口動態調査とは

1. **調査目的** 我が国の人口動態事象を把握し、人口及び厚生労働行政施策の基礎資料を得ることを目的とする。
2. **調査期間** 令和2年1月1日～令和2年12月31日
3. **調査方法** 市町村長は、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の届書に基づいて人口動態調査票を作成する。

4. 用語の説明

自然増減：出生数から死亡数を減じたもの

乳児死亡：生後1年未満の死亡

新生児死亡：生後4週未満の死亡

早期新生児死亡：生後1週未満の死亡

死産：妊娠満12週以後の死児の出産

* 自然死産と人工死産

人工死産とは、胎児の母体内生存が確実であるときに、人工的処置（胎児または付属物に対する措置及び陣痛促進剤の使用）を加えたことにより死産に至った場合をいい、それ以外はすべて自然死産とする。

なお、人工的処置を加えた場合でも、次のものは自然死産とする。

（1）胎児を出生させることを目的とした場合

（2）母体内の胎児が生死不明か、または死亡している場合

周産期死亡：妊娠満22週以後の死産に早期新生児死亡を加えたもの

合計特殊出生率：15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子ども数に相当する。

5. 比率の解説

死産率	=	$\frac{\text{2年の死産数}}{\text{2年の出産数（出生数+死産数）}}$	×	1,000		
乳児死亡率	=	$\frac{\text{2年の乳児死亡数}}{\text{2年の出生数}}$	×	1,000		
周産期死亡率	=	$\frac{\text{2年の妊娠満22週以後の死産数+早期新生児死亡数}}{\text{2年の出産数（出生数+妊娠満22週以後の死産数）}}$	×	1,000		